〈資　料〉

自然林再生実施事例

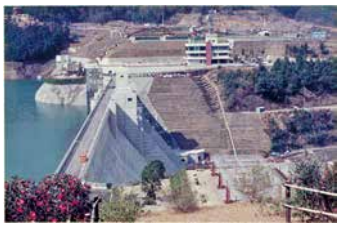
潜在自然植生を用いた自然林再生実施事例（国土交通省の直轄事業）

事業区分	事業名	担当部局	植樹のねらい	植栽年	植樹面積（ha）	植栽本数（千本）
河川	野村ダム	四国地建野村ダム工事事務所	法面保護工	1978–1981	1.3	26
	吉野川ダム	四国地建吉野川ダム工事事務所	法面保護工	1994–2003	17.5	261
	斐伊川放水路事業	中国地整出雲河川事務所	法面保護工	2000–2004	1.2	46
	志津見ダム	中国地整斐伊川・神戸川総合開発工事事務所	法面保護工	2001–2004	3.0	67
	尾原ダム	中国地整斐伊川・神戸川総合開発工事事務所	法面保護工	2001–2002	0.1	3
	宮ヶ瀬ダム	関東地整宮ヶ瀬ダム工事事務所	法面保護工	1995–1997		
海岸	緑の防潮堤	東北地方整備局	自然環境復元、樹林による津波エネルギー軽減	2013	0.2	7
道路	国道24号橿原BP	近畿地建奈良国道工事事務所	道路公害対策の環境保全林	1981–1984	2.5	100
	国道25号名阪国道	近畿地建奈良国道工事事務所	法面保護工	1982–1984	1.1	2.4
	国道166号高見国道	近畿地建奈良国道工事事務所（権限代行）	法面保護工	1984		
	国道2号太子竜野BP	近畿地建兵庫国道工事事務所	道路公害対策の環境保全林	1987		
	国道18号上田BP	関東地整長野国道事務所	法面保護工	1991		
	国道16号拝島・滝山	関東地整相武国道事務所	法面保護工	1987–2006		
	圏央道（都内区間）	関東地整相武国道事務所	道路公害対策の環境保全林	1997–2010		
	国道１号新湘南BP	関東地整横浜道路事務所	道路公害対策の環境保全林	1990	0.2	4
	国道16号	関東地整横浜道路事務所	道路公害対策の環境保全林	1992	0.1	3

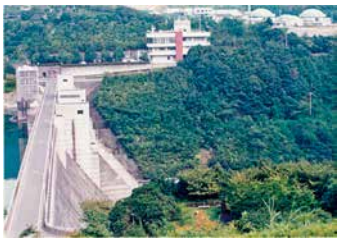
潜在自然植生を用いた自然林再生実施事例（公団・自治体）

実施団体区分	事業主体	事業区分	事業名	植樹のねらい	植栽年	植樹面積(ha)	植栽本数(千本)
公団	地域振興整備公団	宅地造成	いわきニュータウン	法面保護工・環境保全林	1984	0.2	5
			鳥取新都市	法面保護工・環境保全林	1986-1996	0.1	5
都道府県	長野県	防災	地附山地すべり対策事業	地すべり被災地の自然復元	1992-1998	5.7	114
		道路	浅川ダム付替え道路	法面保護工	1994-1996	0.8	25
	高知県	道路	木の香るみちづくり	法面保護工（1:0.8勾配）	1997-	1.0	14
	愛知県	河川	水辺の緑の回廊	河川沿いに樹林再生	1996-2000	2.5	89
市町村	長野市		オリンピック関連	「自然と調和したオリンピック」の具体策	1992-1998	12.0	500
	一宮市（愛知県）			自然環境再生	1995-2001	1.8	80
	岩沼市（宮城県）	防災	千年希望の丘	自然環境復元、樹林による津波エネルギー軽減	2013-2021	9.6	350
	南相馬市（福島県）	防災	鎮魂復興市民植樹祭	自然環境復元、樹林による津波エネルギー軽減	2015-2017	2.9	122

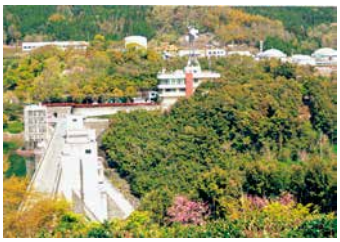
野村ダム　四国地建



植栽直後　1981年



15年後



23年後

30年後

国道24号橿原バイパス　近畿地建

植栽直後　1982年

狐の死骸

20年後　2002年

地滑り被災地での自然林再生　長野市

地滑り発生直後　1985年

自然林再生事業開始　1993年

被災から38年後の現場　2020年

ニュータウンでの森づくり　鳥取市

植栽直後　1988年

4年後

10年後

30年後の樹林　2018年

宮ヶ瀬ダム　原石山

植えた直後

1992年

1995年

26年後

高知　四万十川沿い　木の香る道づくり事業

1998年

2004年

柵工

6 年後

潜在自然植生を用いた自然林再生技術指針

発行日　2021年８月
発　行　潜在自然植生を用いた自然林再生技術指針委員会
　　事務局　NPO 法人国際ふるさとの森づくり協会
　　〒154-0023　東京都世田谷区若林５丁目21番地１
　　TEL.03-3422-2765　FAX.03-6805-2794
印　刷　ほおずき書籍㈱
　　長野県長野市柳原2133-5